

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和6年8月26日
タイトル	山田原第2地区の圃場にブロッコリーの定植が始まりました。
水土里レポーター名	長崎県山田原第2土地改良区 力野和久

処暑を迎える今日この頃ですが、外はまだまだ暑さを感じる毎日です。山田原第2地区では昨年よりも早くブロッコリーの定植が始まり、1番定植はお盆前になりました。

この暑さの中です。日中の作業は出来ませんので、暑さを避けて早朝又は夕方からの作業となります。綺麗に耕耘された広い圃場に畦を上げそこに肥料を播き、その横では準備が出来た圃場から順に機械で植付けを行っていきます。

以前は手植え作業をしていたところもありましたが、圃場整備のお蔭でいつでも作業が可能となりました。山田原第2地区内のブロッコリーの作付けも整備前と比較し4倍の80haの作付けになりました。

今では、女性の方も乗用植付機に乗り夫婦で作業をしています。夏の植付ですので給水栓から散水チューブを通して霧のように畑一面に水が散水されます。1週間程度で活着し、約3か月もすると収穫を迎えます。圃場を移動しながら来年の6月まで植付から収穫と繰り返し行われていきます。

連絡先：0957-38-6266】



【早朝5時ぐらいから植え込んでいきます。】



【夕方、畦を上げすぐに乗用植付機で植込みます。】



【植付が完了した圃場から散水を行います。】



【1週間程度散水を行い活着します。】